(別紙)

１.構成内訳

１．超音波診断装置　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１式

（構成内訳）

　　１　超音波診断装置本体　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１台

　　２　トランスジューサ

　　　　　3Dセクタタトランスジューサ（成人心臓用）　　　　　　　　 1本

3Dセクタタトランスジューサ（小児心臓用）　　　　　　　　 1本

　　　　　3D経食道トランスジューサ（成人心臓用）　　　　　　　　　 1本

　　　　　経食道トランスジューサ（小児心臓用）　　　　　　　　　 1本

セクタトランスジューサ（成人心臓用）　　　　　　　　　 1本

セクタトランスジューサ（小児心臓用）　　　　　　　　　　　1本

セクタトランスジューサ（新生児心臓用）　　　　　　　　　　1本

リニアトランスジューサ（血管用）　　　　　　　　　　　　　1本

リニアトランスジューサ（術中血管用）　　　　　　　　　　　1本

コンベックストランスジューサ（腹部用）　　　　　　　　　 1本

　　 3　周辺機器、DICOM連携

　　　　　DICOM MWM、Storage、SR接続

　　　　　Tomtec 4D Cardio View

　　　　　エコー装置オンライン化

調達物品に備えるべき技術的要件

**（性能、機能に関する要件）**

1. **超音波診断装置本体**
2. **本体基本機能について以下の要件を満たしていること。**
3. 診断モードは、断層エコー(2Dイメージング)、カラードプラ、パルスドプラ、連続波ドプラ（CW）、アナトミカルMモード、カラー・パワー・アンギオ（CPA）、組織ドプラ（TDI）を有していること。
4. セクタ、リニア、マトリックス型電子式ボリュームアレイの走査に対応可能なこと。
5. 本体ハードディスクは大容量の３D レンダリングデータを対応可能なこと。
6. ボタン一つで角度補正とステアリング調整をカラードプラ・パルスドプラ時に最適化する機能を有すること。
7. 体表超音波検査及び経食道超音波検査にて、リアルタイム3Dエコー検査が可能なこと。
8. 経食道トランスジューサを含む心臓用マトリックスアレイ型トランスジューサで、シングルビート・フルボリューム機能が可能であること。
9. 断層エコー法において組織の輝度バランスが最適化されるようにシステムゲインとTGCをワンボタンで調整する機能を有していること。
10. 断層エコー法において組織の輝度バランスが最適化されるようにシステムゲインとTGCをリアルタイムで連続調整する機能を有していること。
11. コントロールパネル上の タッチスクリーンにキーボードが表示され文字入力が可能なこと。
12. ４個以上のトランスジューサーコネクタを有し切り替えが可能なこと。
13. 20インチ以上の液晶 ディスプレイを採用していること。
14. DICOM ストレージ、DICOMモダリティワークリスト、DICOMSRに対応していること。
15. 肝臓の硬さを数値化出来るソフトを有していること。
16. **トランスジューサ**
17. 3Dセクタトランスジューサ（成人心臓用）について、以下の要件を満たしていること。
18. 1～5MHz以上の周波数帯域を有していること。
19. 単結晶素子を採用していること。
20. 2Dイメージング, Live3Dボリューム、カラーフロー、Live3Dカラー、PW、CW、Mモード、カラーMモード、TDI、TDI PW 、Live x Plane のイメージングモードが使用可能なこと。
21. 3Dセクタトランスジューサ（小児心臓用）について、以下の要件を満たしていること。

2-2-1　2～7MHz以上の周波数帯域を有していること。

2-2-2　単結晶素子を採用していること。

2-2-3　2Dイメージング, Live3Dボリューム、カラーフロー、Live3Dカラー、PW、CW、Mモード、カラーMモード、TDI、TDI PW 、Live x Plane のイメージングモードが使用可能なこと。

1. 3D経食道トランスジューサ（成人心臓用）について、以下の要件を満たしていること。
2. セクタアレイ方式なこと。
3. 2～8MHz以上の周波数帯域を有していること。
4. 単結晶素子を採用していること。
5. 2Dイメージング, Live3Dボリューム、カラーフロー、Live3Dカラー、PW、CW、Mモード、カラーMモード、

TDI、TDI PW 、Live x Plane のイメージングモードが使用可能なこと。

1. 経食道トランスジューサ（小児心臓用）について、以下の要件を満たしていること。

2-4-1. セクタアレイ方式なこと。

2-4-2. 3～7MHz以上の周波数帯域を有していること。

2-4-3. 単結晶素子を採用していること。

2-4-4. 2Dイメージング,カラーフロー、PW、CW、Mモード、カラーMモード、TDI、TDI PW

のイメージングモードが使用可能なこと。

1. セクタトランスジューサ（成人心臓用）について、以下の要件を満たしていること。

2-5-1. セクタアレイ方式なこと。

2-5-2. 1～5MHz以上の周波数帯域を有していること。

2-5-3. 単結晶素材の素子を採用していること。

2-5-4. 2Dイメージング,カラーフロー、PW、CW、Mモード、カラーMモード、TDI、TDI PW

のイメージングモードが使用可能なこと。

1. セクタトランスジューサ（小児心臓用）について、以下の要件を満たしていること。

2-6-1. セクタアレイ方式なこと。

2-6-2. 3～8MHz以上の周波数帯域を有していること。

2-6-3. 2Dイメージング,カラーフロー、PW、CW、Mモード、カラーMモード、TDI、TDI PW

のイメージングモードが使用可能なこと。

1. セクタトランスジューサ（新生児心臓用）について、以下の要件を満たしていること。

2-7-1. セクタアレイ方式なこと。

2-7-2. 4～12MHz以上の周波数帯域を有していること。

2-7-3. 2Dイメージング,カラーフロー、PW、CW、Mモード、カラーMモード、TDI、TDI PW

のイメージングモードが使用可能なこと。

1. リニアトランスジューサ（血管用）について、以下の要件を満たしていること。

2-8-1. リニアアレイ方式なこと。

2-8-2. 3～12MHz以上の周波数帯域を有していること。

2-8-3. 2Dイメージング、Mモード、カラーMモード、カラーフロー、PWドプラ、CWドプラ、

のイメージングモードが使用可能なこと。

2-9. リニアトランスジューサ（術中血管用）について、以下の要件を満たしていること。

2-9-1. リニアアレイ方式なこと。

2-9-2. 7～15MHz以上の周波数帯域を有していること。

2-9-3. 2Dイメージング、Mモード、カラーMモード、カラーフロー、PWドプラ、CWドプラ、

のイメージングモードが使用可能なこと。

2-10. コンベックストランスジューサ（腹部用）について、以下の要件を満たしていること。

2-10-1. コンベックスアレイ方式なこと。

2-10-2. 1～5MHz以上の周波数帯域を有していること。

2-10-3. 2Dイメージング、Mモード、カラーMモード、カラーフロー、PWドプラ、CWドプラ、

のイメージングモードが使用可能なこと。

1. **周辺機器、DICOM連携は以下の要件を満たしていること。**

3-1. DICOM MWM、Storage、SRを連携すること。

3-2. Tomtec 4D Cardio Viewを有していること。

3-3. エコー装置オンライ化に対応すること。